

製品名: TNF α ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab00662

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 26 kDa; Observed MW: 26 kDa

抗原情報

遺伝子名	TNF
別名	TNF; TNFA; TNFSF2; Tumor necrosis factor; Cachectin; TNF-alpha; Tumor necrosis factor ligand superfamily member 2; TNF-a
遺伝子 ID	7124
SwissProt ID	P01375
免疫原	ヒト TNF α の合成ペプチド

背景

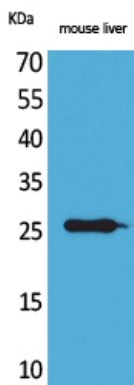
この遺伝子は、腫瘍壊死因子 (TNF) スーパーファミリーに属する多機能炎症性サイトカインをコードしています。このサイトカイン

は主にマクロファージから分泌され、受容体 TNFRSF1A/TNFR1 および TNFRSF1B/TNFR2 に結合し、それらを介して機能します。このサイトカインは、細胞増殖、分化、アポトーシス、脂質代謝、凝固など、幅広い生物学的プロセスの調節に関与しています。このサイトカインは、自己免疫疾患、インスリン抵抗性、がんなど、様々な疾患への関与が示唆されています。マウスを用いたノックアウト研究では、このサイトカインの神経保護機能も示唆されています。

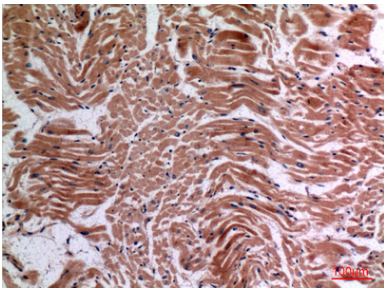
研究分野

免疫学

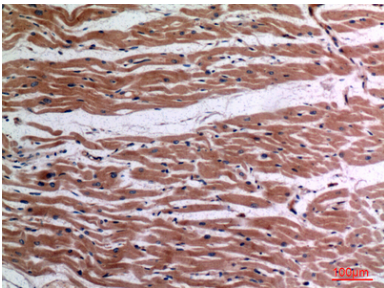
画像データ



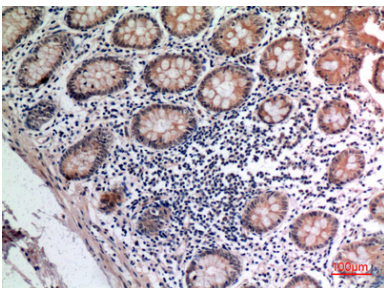
TNF アルファ抗体を使用したマウス肝臓溶解物中の TNF アルファのウエスタンブロット分析。



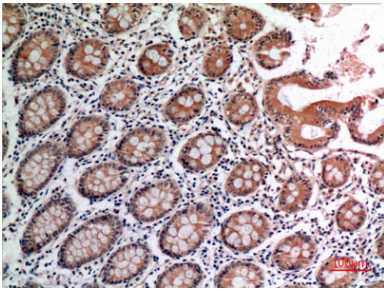
TNF アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



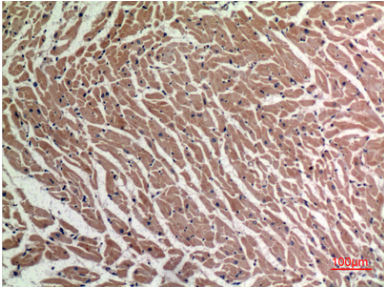
TNF α 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。



TNF アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



TNF アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト結腸の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



TNF アルファ抗体を使用したパラフィン包埋ヒト心臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。